



講演を行った松嶋拓海さん(左)と松嶋啓悟さん(右)

**2/4** eスポーツ全国優勝者が講演  
腹栄中で立志式が行われました

腹栄中学校(牧山純一校長)は、同校体育館で立志式を開催しました。

この日は、2年生66人を対象に、「全国都道府県対抗eスポーツ選手権2021 MIE eFootball部門 オープンの部」で優勝した熊本県代表の松嶋拓海さんと松嶋啓悟さんを講師に招き講演会が行われました。

また、講師の2人と生徒たちによるeスポーツ対決もあり、会場は大いに盛り上がりました。



総務大臣表彰を受賞した荒木さん(左)

**2/10** 長年の功績をたたえて  
荒木みゆきさんが統計功績者表彰を受賞

荒木みゆきさん(建浜区)は、「統計功績者表彰」を受賞し、町役場で伝達式が行われました。

これは、統計調査に関して顕著な功績があり、他の模範となる調査員に対して贈られるもので、今回は総務省が実施した国勢調査にあたり総務大臣が表彰したものです。

荒木さんは、国勢調査以外にも、14年間にわたって経済センサスや工業統計調査など、さまざまな統計調査に従事されています。

荒木さんは、「町民の皆さんが協力していただいているおかげで受賞できました。これからも長洲町に少しでも貢献できればと思っています」と感謝を述べました。



ゲーム形式でひらがなを勉強しました

**1/16** 長洲町地域日本語教室  
「長洲みんなでにほんごひろば」を開催

町は、長洲町地域日本語教室「長洲みんなでにほんごひろば」を開催しました。

これは、地域日本語教室サポーターと在留外国人が、簡単な日本語の会話を通じて、日本語の習得や日本の生活、地域の情報、文化などを学ぶ活動です。

この日は、地域日本語教室サポーター6人と在留外国人7人が参加し、ゲーム形式でひらがなの勉強などを行いました。

参加した受講生からは、母国で食べない「ゴボウを初めて知った」、「楽しかった」などの声が聞かれました。



海苔を寄贈した上田代表理事組合長(右から2人目)と久保全央理事(左から2人目)

**2/8** 子どもたちにおいしい海苔を食べてほしい  
熊本北部漁業協同組合が海苔を寄贈

熊本北部漁業協同組合(上田浩次代表理事組合長)は、町役場を訪れ、冷凍網の一番海苔4,400枚を寄贈しました。

これは同組合が「海苔の日(2月6日)」にあわせて地元特産の味を知ってほしいと始めたもので、約40年以上前から毎年行われています。

上田組合長は、「ことしの海苔は、口どけも色つやもよく、いつも以上においしい海苔ができた。子どもたちが喜んでくれたらうれしいですね」と話しました。

寄贈された海苔は、町内の小中学校や認定こども園などで給食時に配られました。